



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社  
 コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 長谷川 吉弘  
 (氏名) 金城 照夫  
 TEL 06-6201-2461

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	59,486	9.9	3,818	23.9	4,002	28.4	3,688	71.3
2018年3月期第3四半期	54,121	0.8	3,082	1.7	3,115	12.5	2,153	13.8

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 2,738百万円 (△1.6%) 2018年3月期第3四半期 2,784百万円 (316.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	141.72	—
2018年3月期第3四半期	82.99	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	70,979	37,904	50.0
2018年3月期	69,637	36,097	48.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 35,499百万円 2018年3月期 33,723百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	11.00	—	12.00	23.00
2019年3月期	—	17.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	9.1	4,500	12.2	4,500	12.3	3,700	35.7	142.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	26,080,396 株	2018年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	56,406 株	2018年3月期	55,330 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	26,024,595 株	2018年3月期3Q	25,948,274 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

第2四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
参考資料 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気は回復が続き、欧州の景気は緩やかに回復しました。中国の景気は、減速傾向となりました。

一方、日本経済は、雇用、企業収益が改善し、設備投資も増加しました。

このような中、当社グループは中期経営計画『NEW HARIMA 2018』の最終年に入り、更なる事業の成長に取り組んでいます。

当社グループの海外事業は、欧州、中国を中心に販売数量の増加があり、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。利益面でも、前年同四半期に比べ増加しました。

国内事業は、売上高、利益面とも前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は594億8千6百万円となり、前年同四半期に比べ53億6千4百万円(9.9%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は38億1千8百万円となり、前年同四半期に比べ7億3千5百万円(23.9%)の増益となりました。経常利益は40億2百万円となり、前年同四半期に比べ8億8千6百万円(28.4%)の増益となりました。

また、連結子会社の繰延税金資産の追加計上に伴い、法人税等調整額(△は益)を△10億7千9百万円計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億8千8百万円となり、前年同四半期に比べ15億3千4百万円(71.3%)の増益となりました。

当社グループの部門別経営成績の概況は、次の通りであります。

#### ① 樹脂化成品

国内の印刷インキおよび塗料業界の生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。

当部門では、印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂ともに、新規商品の販売が順調に推移したことから、前年同四半期に比べ売上高は増加しました。

その結果、当部門の売上高は、154億1千3百万円となり、前年同四半期に比べ10億7千2百万円(7.5%)の増収となりました。営業利益は10億6千6百万円と前年同四半期に比べ1億9千8百万円(22.9%)の増益となりました。

#### ② 製紙用薬品

国内の製紙業界は、板紙の需要は増加したものの、印刷情報用紙の需要が低迷し、紙・板紙生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。中国および米国の紙・板紙生産量も減少しました。

当部門の売上高は、中国は引き続き好調で、国内および米国が堅調に推移したため、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、149億1千1百万円となり、前年同四半期に比べ24億3千9百万円(19.6%)の増収となりました。営業利益は、13億7千8百万円と前年同四半期に比べ2億9千4百万円(27.2%)の増益となりました。

#### ③ 電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、前年同四半期に比べて国内と中国は前年並みとなり、北米、欧州では微減となりました。また家電製品用電子機器の出荷は、前年を上回り好調に推移しました。

当部門の売上高は、自動車熱交換器用のろう付け材料および、ソルダペースト、半導体用機能性樹脂などの販売が増加し、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、43億5千8百万円となり、前年同四半期に比べ1億2千4百万円(2.9%)の増収となりました。営業利益は3億5千9百万円と前年同四半期に比べ6千5百万円(22.3%)の増益となりました。

④ ローター

出版印刷インキ用樹脂は、情報のデジタル化を背景に需要が低迷しているものの、欧州での競合品からの置き換えが伸展したことから販売数量は前年同四半期に比べ増加しました。

粘接着剤用樹脂は、主に北米での販売が堅調に推移したことから販売数量は前年同四半期に比べ増加しました。また、一部で販売単価も上昇したことから、当部門の売上高は、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、235億3千8百万円で、前年同四半期に比べ16億9千2百万円(7.7%)の増収となりました。営業利益は12億4百万円と前年同四半期に比べ1億9千2百万円(19.0%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ13億4千2百万円の増加となりました。自己資本比率は50.0%となりました。増減の主なもの、流動資産では現金及び預金が9千7百万円減少し、受取手形及び売掛金が17億7千2百万円増加しました。負債では短期借入金が8億9百万円増加し、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)は返済及び為替の影響により6億8千5百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、緩やかながらも回復すると見込まれますが、米中貿易戦争や米国の輸入車関税引き上げ、中国を始めとするアジア新興国等の経済の先行き、金融資本市場の変動の影響など、先行きが不透明な状況が続いています。

日本経済においては、所得や雇用の改善により緩やかな回復が続くものの、当社グループにおきましては、為替変動などによる不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

なお、当期(2018年4月1日から2019年3月31日)の業績予想につきましては、2018年10月30日の第2四半期決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,711,320	3,613,530
受取手形及び売掛金	20,254,480	22,026,882
商品及び製品	5,756,636	5,539,383
原材料及び貯蔵品	5,784,556	5,838,406
その他	2,130,419	2,255,765
貸倒引当金	△121,763	△134,982
流動資産合計	37,515,649	39,138,986
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,851,231	8,585,526
その他(純額)	13,216,843	13,240,248
有形固定資産合計	22,068,075	21,825,774
無形固定資産		
その他	942,055	802,170
無形固定資産合計	942,055	802,170
投資その他の資産		
投資有価証券	7,720,869	6,892,060
その他	1,394,095	2,324,051
貸倒引当金	△3,060	△3,060
投資その他の資産合計	9,111,905	9,213,052
固定資産合計	32,122,036	31,840,997
資産合計	69,637,686	70,979,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,833,453	8,794,788
短期借入金	10,815,898	11,625,136
1年内返済予定の長期借入金	2,711,266	1,695,889
未払法人税等	428,092	532,055
役員賞与引当金	71,810	65,490
その他	3,376,412	3,456,522
流動負債合計	26,236,933	26,169,884
固定負債		
長期借入金	2,357,665	2,687,499
長期預り保証金	736,381	720,531
役員退職慰労引当金	404,507	440,659
退職給付に係る負債	1,004,294	914,005
資産除去債務	48,636	48,897
その他	2,751,450	2,093,732
固定負債合計	7,302,935	6,905,326
負債合計	33,539,869	33,075,210
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,767,449	9,767,753
利益剰余金	13,573,352	16,506,946
自己株式	△26,314	△27,279
株主資本合計	33,327,438	36,260,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,679,256	1,106,389
為替換算調整勘定	△1,109,705	△1,709,382
退職給付に係る調整累計額	△173,953	△158,005
その他の包括利益累計額合計	395,597	△760,998
非支配株主持分	2,374,780	2,405,400
純資産合計	36,097,816	37,904,773
負債純資産合計	69,637,686	70,979,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)
売上高	54,121,181	59,486,099
売上原価	41,208,236	45,105,880
売上総利益	12,912,944	14,380,218
販売費及び一般管理費	9,830,193	10,562,182
営業利益	3,082,750	3,818,036
営業外収益		
受取利息	28,805	34,016
受取配当金	203,743	209,602
不動産賃貸料	86,448	86,985
為替差益	—	230,473
その他	231,933	75,111
営業外収益合計	550,930	636,189
営業外費用		
支払利息	207,741	191,730
為替差損	199,808	—
インフレ会計修正損	—	135,284
その他	110,199	124,844
営業外費用合計	517,749	451,859
経常利益	3,115,932	4,002,366
特別利益		
投資有価証券売却益	57,952	—
特別利益合計	57,952	—
特別損失		
固定資産解体撤去費	—	18,027
減損損失	—	259,000
特別損失合計	—	277,027
税金等調整前四半期純利益	3,173,884	3,725,339
法人税、住民税及び事業税	702,108	819,336
法人税等調整額	166,625	△1,079,873
法人税等合計	868,734	△260,536
四半期純利益	2,305,149	3,985,875
非支配株主に帰属する四半期純利益	151,807	297,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,153,342	3,688,308



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	2,305,149	3,985,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	646,988	△572,846
為替換算調整勘定	△180,286	△691,064
退職給付に係る調整額	12,215	16,371
持分法適用会社に対する持分相当額	30	△21
その他の包括利益合計	478,947	△1,247,560
四半期包括利益	2,784,097	2,738,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,616,585	2,531,712
非支配株主に係る四半期包括利益	167,512	206,601

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	14,340,665	12,472,455	4,234,109	21,846,602	52,893,832	1,251,236	54,145,069	△23,888	54,121,181
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	170,615	117,302	—	113,723	401,641	104,424	506,065	△506,065	—
計	14,511,280	12,589,758	4,234,109	21,960,325	53,295,473	1,355,661	54,651,135	△529,954	54,121,181
セグメント利益	868,214	1,083,640	294,152	1,012,038	3,258,046	3,016	3,261,062	△178,311	3,082,750

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	15,413,590	14,911,842	4,358,908	23,538,959	58,223,300	1,215,653	59,438,954	47,144	59,486,099
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	160,130	92,510	—	122,076	374,716	88,191	462,907	△462,907	—
計	15,573,720	15,004,352	4,358,908	23,661,035	58,598,016	1,303,845	59,901,862	△415,762	59,486,099
セグメント利益又は損失(△)	1,066,788	1,378,291	359,867	1,204,746	4,009,693	△34,064	3,975,628	△157,592	3,818,036

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2019年3月期 第3四半期決算短信  
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2018/3期		2019/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	11.8億円	18.4億円	17.7億円	23.0億円

2. 減価償却実施額

	2018/3期		2019/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	14.2億円	19.4億円	14.9億円	20.0億円

3. セグメント別売上高

	2018/3期		2019/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	143.4億円	190.8億円	154.1億円	205.0億円
製紙用薬品	124.7億円	173.3億円	149.1億円	199.0億円
電子材料	42.3億円	56.3億円	43.5億円	59.0億円
ローター	218.4億円	297.0億円	235.3億円	322.0億円
その他	12.5億円	16.0億円	12.1億円	15.0億円
調整額	△0.2億円	△0.5億円	0.4億円	-
合計	541.2億円	733.1億円	594.8億円	800.0億円

4. 海外売上高

	2018/3期		2019/3期	
	第3四半期(実績)		第3四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	113.9億円	21.1%	114.6億円	19.3%
欧州	97.9億円	18.1%	115.7億円	19.5%
アジア、オセアニア	94.6億円	17.4%	118.3億円	19.8%
合計	306.5億円	56.6%	348.8億円	58.6%